

## [報告]

## 東北大学サイバーサイエンスセンター

## 「高性能計算技術 開発（NEC）共同研究部門」発足式及び祝賀会を開催

東北大学サイバーサイエンスセンターは、平成26年7月に「高性能計算技術開発（NEC）共同研究部門」を設置したことを記念して、平成26年7月9日に青葉記念会館において、発足式及び祝賀会を開催いたしました。

高性能計算技術開発（NEC）共同研究部門は、主にスーパーコンピュータのアーキテクチャやシミュレーション技術の高度化とその応用に関する研究および、計算機科学と計算科学の発展を担う人材の育成を目的として設置いたしました。

この共同研究部門は、東北大学と NEC との産学連携研究拠点と位置付け、将来の日本のスーパーコンピューティング環境の発展や産業競争力の向上に貢献していきたいと考えております。

発足式では、小林広明センター長の開会の挨拶に続き、進藤秀夫東北大学理事及び佐藤誠 NEC 執行役員からご挨拶をいただきました。

続いて、小林センター長による共同研究部門の紹介をはじめ、撫佐昭裕東北大学客員教授（NEC 第一官ソリューション事業部長代理）から「プログラム高速化技術の研究開発」と題して、また愛野茂幸東北大学サイバーサイエンスセンター協力研究員（NEC ITプラットフォーム事業部第三サーバ統括部長）から「次世代スーパーコンピュータのアーキテクチャ研究開発」と題して今後の研究内容の方針を発表していただきました。

引き続き、発足式の後に行われた祝賀会では、庄司信一 NEC 執行役員常務のご発声で乾杯を行いました。終始和やかな雰囲気の中で、青木孝文副学長から、今後の NEC との産学連携が新しい次元で推進されることを祈念しますとのご挨拶をいただき、盛況のうちに閉会しました。



小林広明センター長による共同研究部門の紹介



全体の集合写真（祝賀会にて）